

牧水のび全国から700人

沼津で 碑前祭 短歌表彰や太鼓演奏

歌人若山牧水をしのぶ「沼津牧水祭 碑前祭・芝酒盛」（沼津牧水会主催）が十九日、沼津市千本の千本浜公園で開かれた。

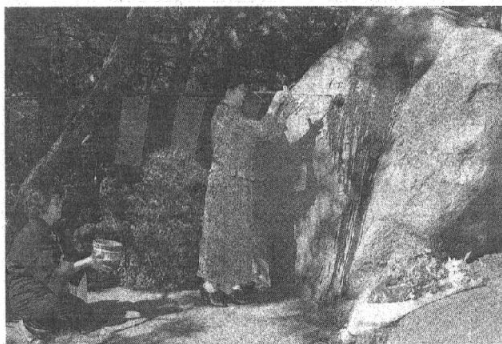
今年で五十回目。沼津市も市制八十周年記念で創設した「沼津文学祭」の第一回のテーマに牧水を取り上げた。牧水作品

をあらためて味わおうというムードが高まる中、牧水を代表する「幾山河」の歌碑前には全国から牧水ファン約七百人が集まった。

沼津牧水会の林茂樹理事長が「沼津と牧水を愛する人たちの集いとして記念すべき五十回目の祭りを楽しんでく

ださい」とあいさつ。牧水の孫で沼津市若山牧水記念館長の榎本簗子さんが碑前に花と酒を供えた。

来場者には沼津の地酒「牧水」が振る舞われたほか、中学生短歌コンクールの表彰や合唱、太鼓の演奏なども行われた。



牧水がこよなく愛した酒を碑にささげる榎本館長
＝沼津市の千本浜公園